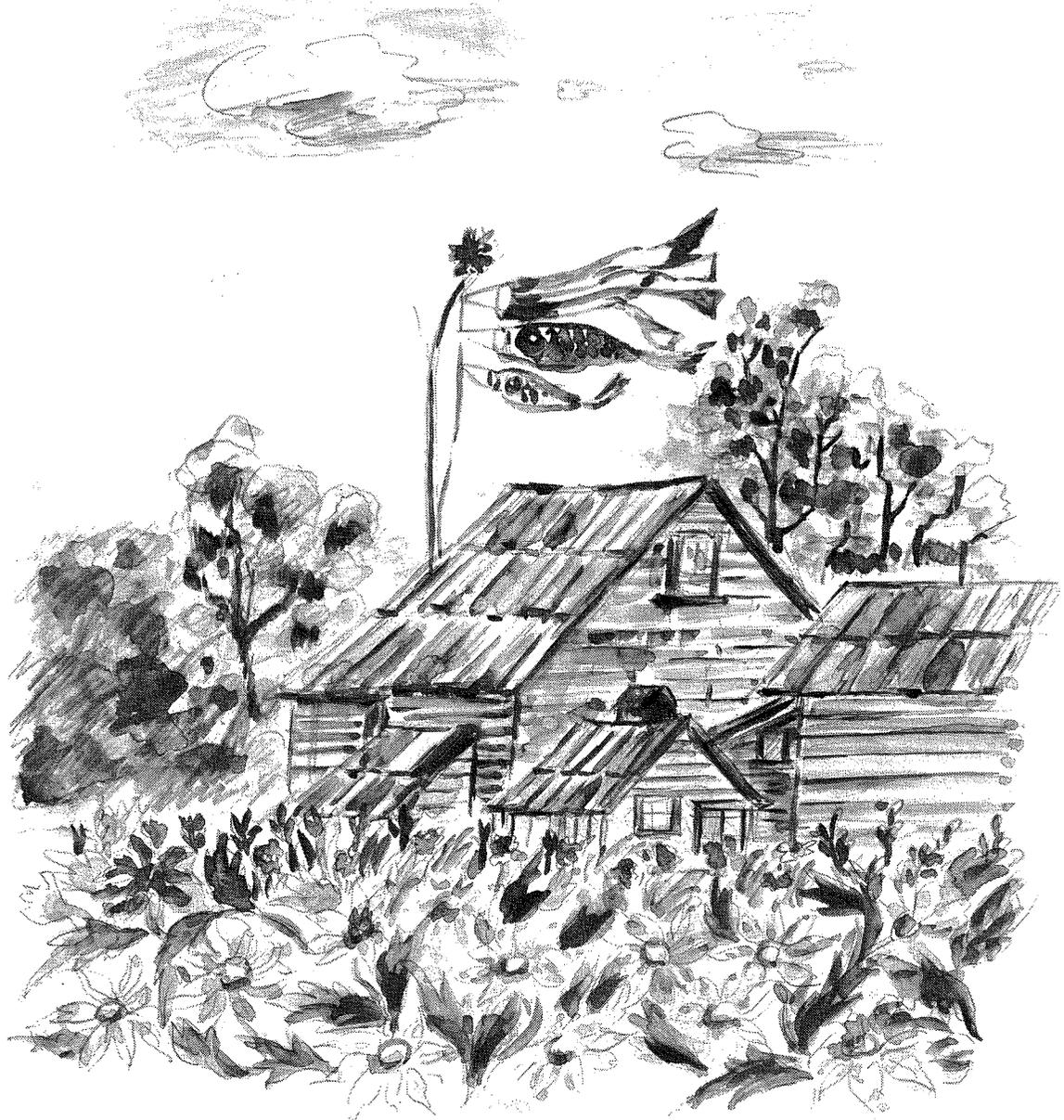


シーリングニュース



春季号・目次

- ◎ 1級シーリング管理士誕生…………… 2
- ◎ 上級5人の管理士に抱負を聞く…………… 3
- ◎ 2級管理士講習会、アンケート…………… 4
- ◎ 53年度建築着工統計予測…………… 5
- ◎ 支部だより、ほか…………… 6

北海道、大阪、福岡

1級シーリング管理士登場!!

第1回1級シーリング管理士

認定者、合格者の発表に当って

管理士制度改訂後の第1回シーリング管理士講習会は、さる3月1日～4日の間、業界の内外より、多くの期待と注目を集めながら、東京・市ヶ谷の〈家の光会館〉において開催されました。

受講者は、日シ協会会社中の代表者またはその推薦を受けた中堅指導者等で、全国より74名が参加しました。

講座は、基材、設計、積算、施工管理、安全管理等、管理者として必要とする知識を網らしました。

基材および施工関係の講師は、工業会と日シ協内部より選定し、建築の基礎知識、建築種目別のシーリング設計、特化物、安全衛生等、主として業界の第1線で活躍している外部講師の方々にご協力をいただきました。

試験は、講習会終了後の翌5日に開催し、技術委員が中心となり採点に当り、検定委員会、理事会、委員長会議等を経て、既定の合格基準、資格条件等を照合し、厳

正、公正な審査を行った結果、日シ協会員中、今回の1級シーリング管理士講習会の講師または試験問題出題担当者計7名の特別認定者を含めて次のように合計53名、の認定者、合格者発表の運びとなりました。

顧みますと、本事業は当工業界創設以来15年の歩みの中で、特筆すべき最大の事業であろうと思います。1年以上の準備と計画を練り、関係各方面のご協力を得て、今回、ここに優秀な第1回1級シーリング管理士を世に送り出すことができました。

1級シーリング管理士は2級シーリング管理士および近く誕生する職訓技能検定の防水技能士と比較し、高度の現場管理能力を保有する方々を対象に資格授受を行いました。今後、材工の一体を目標に一層の努力をするともに、管理者として、人格形成に最大限の努力を続け、業界の期待を裏切らないようにしたいと思います。

■特別認定者■

山本勇・アルファ産業(株)、松下実・日本化成工業(株)、加藤由之助・理建シール(株)、操上弘昌・マサル工業(株)、宇山広道・山栄興業(株)、竹内利三・(株)山形防水、鈴木裕二・(株)工業技術研究所

特別認定者とは、日シ協会員中、今回の1級シーリング管理士講習会講師、または試験問題出題担当者として特別の貢献者に対し慎重審査の結果認定したものである。

■1級シーリング管理士認定者・合格者名簿(順不同)

| 所属会社 | 氏名(敬称略) |
|------------|-----------------|
| アルファ産業(株) | 奏 達也、宮代 博 |
| 理建シール(株) | 長谷川勲、木村正一 |
| 興進工業(株) | 五十嵐志郎、山村辰志、高宮昇二 |
| 山栄興業(株) | 柏瀬謙一 |
| (有)大進興業 | 押本進治 |
| (有)マツダパワータ | 福山政隆、松田和彦 |
| 京葉シール(株) | 木下義晴 |
| (株)山形防水 | 上田綱身 |
| 北斗工業(株) | 高橋和彦、大関 勉 |
| 中央建材工業(株) | 渡辺昭悟 |

| | |
|--------------|-----------------|
| 瀝青建材(株) | 嶋崎裕一 |
| (株)日本コーキング | 高津昭一 |
| 平沢コーキング工業(株) | 平沢敏男 |
| 白倉建材工業(株) | 白倉基祐 |
| (株)栗崎工業 | 栗崎堅司 |
| (有)新 堂 | 神 繁夫 |
| 石黒建材社 | 石黒勝己 |
| 光栄工業(株) | 内田鶴鶴 |
| 日本化成工業(株) | 三谷孝一、山村博司 |
| (株)東洋防水 | 谷口忠文 |
| (有)大阪防水工業所 | 水口峰彦、野上條司、佐伯忠雄、 |
| | 塩谷昭文 |
| (株)京都シール | 竹田征司 |
| 共立産業(株) | 松山駿三 |
| (有)東光商会 | 志水利達、王 春彦、和田俊治 |
| 昌栄建材 | 亀井一身 |
| 八尾コーキング | 中元幸弘 |
| 大阪ユニロン(株) | 金山満昭 |
| (有)豊栄シール | 笹崎幹雄 |
| (株)大一防水工業 | 上田正義、上田三郎 |
| 椎名コーキング商会 | 歳川 博 |
| (株)大阪シール | 阪井敏夫 |
| 三幸物産(株) | 横谷興彦 |
| 青盛建材(株) | 月本満俊 |

上位合格者その抱負を語る

奏 達也氏

(アルファ産業)



☞自信はある程度あったんですが、まさか上位になるとは正直言って考えていませんでした。試験自体は日常やっていたことが役に立ちましたので、それほどむずかしいとは思わなかったんですが、いい結果が出て良かったと思っています。今後は、メーカーや工業会との連絡を密にして、業界の位置づけを明確にしていこうと思っています。

三谷 孝一氏

(日本化成工業)



☞自分が上位になるなんて、まったく予想もしていなかったので本当にビックリしています。試験は比較的分かり易かったのですが、その前に行われた講習会の方が幅広い知識を吸収しなくてはならないということで大へんでした。今後は、1級管理士の名前に恥じないように、講習で受けた知識を生かして仕事をやっていきたいと思っています。

宮代 博氏

(アルファ産業)



☞まさか、そんなに高い点数がとれるとは思っていませんでした。あらためて、その責任の重さを痛感しています。これをきっかけにして、1級シーリング管理士を中心に、ゼネコン等の要求に十分応えられるような施工の充実を図っていきたい。また若い人たちへの指導も責任をもって行っていくことが我々に課せられた義務だと思っています。

長谷川 勲氏

(理研シール)



☞とにかく、はじめての経験なので、いまのところ白紙に近い状態といったところです。私自身、合格したからといって、すぐに変化があるわけじゃありませんので、いままでやってきたことを引続いて行うことしか考えていません。ただ、施工業界がかかえているコストの引上げ、能率アップなどの問題に、これを機会に真剣にとり組んでいきたいと思っています。

谷口 忠文氏

(東洋防水)



☞感想といっても、試験を受けて結果的に合格したという気持ちはまだありません。しかし、合格したからにはこの資格をフルに活用していきたいと思っています。シーリング施工が比較的新しい業種ですので、これをきっかけに設計やゼネコンへのPRを積極的にやっていきたいですね。特に設計段階からの打ち合せに加わっていくような活動を目標にしています。

2級シーリング管理士 講習会の開催

53年度シーリング管理士講習会は、さる3月25日、26日名古屋・大阪を皮切りに全国6カ所で開催され、参加名は約121名（一部推定）である。

今回、テキストは〈建築用シーリング材とその正しい使い方〉のほかレベルアップのため1級管理士用テキストを要約したものを新たに補足テキストとして使用した。5月中には、新規の2級シーリング管理士が全国各地に誕生する予定である。

2級シーリング管理士講習会日程表

| 地区 | 講習会 | 受講者 | 試験日 |
|-----|----------|---------|-------|
| 東京 | 4月14・21日 | 20名 | 4月23日 |
| 名古屋 | 3月25・26日 | 6 | |
| 大阪 | " " " | 31 | |
| 福岡 | 4月21・22日 | 26(予定) | |
| 広島 | " " " | 23(") | |
| 北海道 | 4月6・7日 | 15 | |
| 計 | | | |

今回は一部の開催地が国鉄その他交通機関の春闘の關係上、交通の足が混乱し、講師の方々を始め、支部主催

者の方々に大部ご迷惑をおかけしました。今後は4月開催はさげたいと思います。

2級シーリング管理士 再教育講習会の開催

シーリング管理士制度の改訂により、さる52年4月1日より、従来のシーリング管理士は、新たに2級シーリング管理士に書替えが行われた。この書替えの有効期限はこの回に限り、53年3月31日となった。

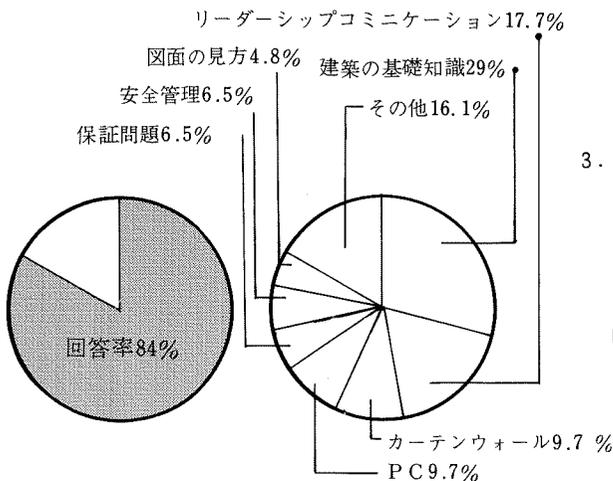
この2級シーリング管理士の証明書書替の技術講習会は支部主催のもとに次のように行われた。

| 地区 | 講習会 | 参加者 |
|-----|------------------|-------|
| 東京 | 2月27日 / 4月14・21日 | 61・6名 |
| 名古屋 | 3月25・26日 | 68 |
| 大阪 | 3月21日 | 88 |
| 福岡 | 2月11日 / 4月14日 | 23・9 |
| 広島 | 4月23日 | 33 |
| 北海道 | 4月6日 | 18 |
| 計 | | 306 |

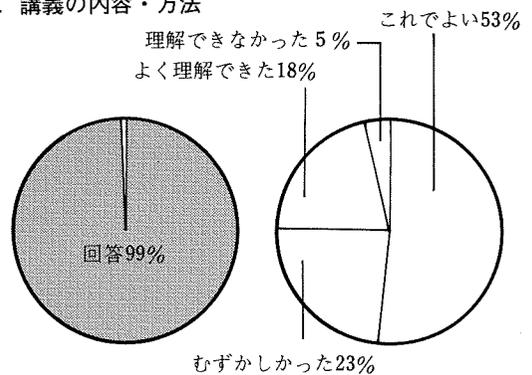
1級シーリング管理士講習会でのアンケート報告

総回答数74名

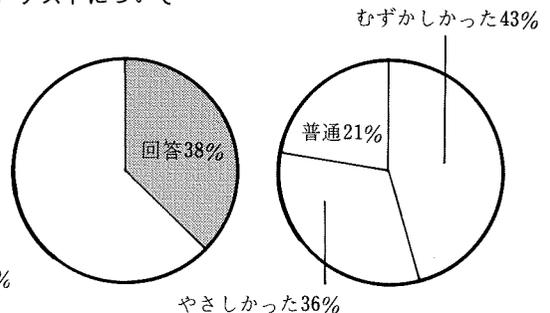
1. 最もためになった科目



2. 講義の内容・方法



3. テストについて



市況報告

これは住宅着工戸数の年度別推移と53年度1月分の住宅着工統計をまとめたものである。

■53年度は160万戸台超える

昭和52年度の住宅着工戸数は、公庫融資が52年9月に10万戸追加、53年1月に3万戸の前倒し募集を行ったため、民間自力住宅着工がマイナスの伸び率を示してはいるが153万5000戸と、前年度比0.3%の微増になるものと見られる。

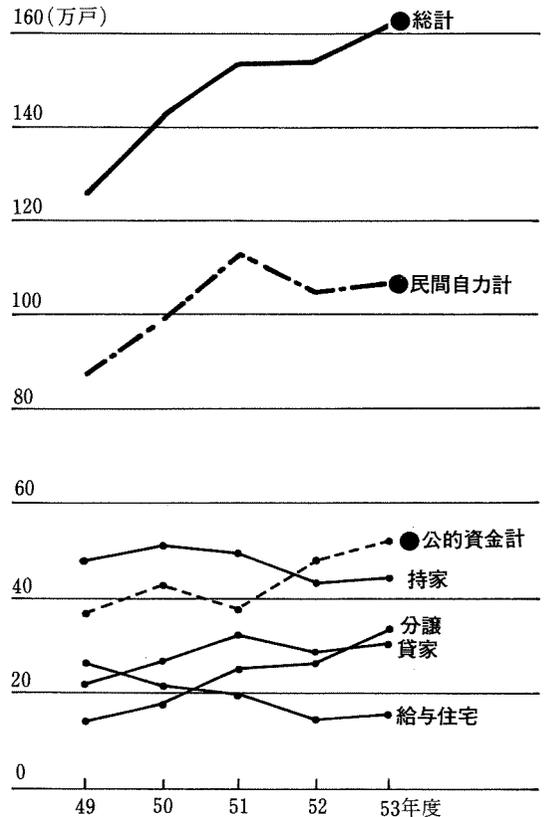
一方、53年度の予測としては、前年同期に比べマイナス成長を続けてきた民間自力の借家の着工が53年4～6月に、また持家が7～9月にプラスの伸び率に転ずるとい見通しと、53年度に公庫融資の計画戸数が55万戸と大幅に増加するため、住宅着工戸数は161万9000戸と、160万戸を超える見込みである。

■年度後半に減少の傾向も

53年度の動向を四半期別にみると、公庫の募集が4月に半分以上実施されるため、4～6月に住宅着工戸数が急増するのは自明であるが、この反動として7～9月以降は横ばい減少に転じると予測される。年度後半にどう持ちこたえるかが、大きな問題となつてきそうだ。

年度別着工戸数の推移

(53年度は予測値)



住宅着工統計 (全国)

昭和53年1月分

| 項 目 | 戸 数 | | | 床 面 積 の 合 計 | | | | |
|-------------------|------------|------------|--------|-------------|-----------|--------|-------|-------|
| | 戸 | 対前月比 | 対前年同月比 | 千平方メートル | 対前月比 | 対前年同月比 | | |
| 工 事 別 | 住宅総計 | 117,665 | 80.0 | 93.5 | 9,800 | 83.9 | 97.5 | |
| | 新設 | 109,527 | 82.5 | 94.0 | 9,424 | 85.3 | 97.8 | |
| | その他住宅 | 8,138 | 56.7 | 86.4 | 376 | 59.4 | 86.7 | |
| 新 設 住 宅 | 総計 | 109,527 | 82.5 | 94.0 | 9,424 | 85.3 | 97.8 | |
| | 市郡部計 | 90,372 | 83.1 | 93.0 | 7,433 | 85.1 | 96.0 | |
| | 公 民 間 | 19,155 | 79.9 | 99.2 | 1,991 | 86.1 | 106.7 | |
| | 建主別 | 共 計 | 8,856 | 76.1 | 68.6 | 598 | 77.6 | 68.4 |
| | 民間 | 100,671 | 83.1 | 97.2 | 8,826 | 85.9 | 100.8 | |
| | 利用関係別 | 持家 | 51,872 | 89.3 | 98.8 | 5,766 | 90.8 | 101.6 |
| | 分譲 | 32,204 | 78.6 | 85.1 | 1,741 | 80.8 | 86.4 | |
| | 貸家 | 24,013 | 52.2 | 59.6 | 114 | 53.4 | 64.3 | |
| | 給与住宅 | 24,013 | 77.8 | 101.3 | 1,802 | 77.5 | 102.2 | |
| | 資金別 | 民間資金による住宅計 | 63,302 | 72.8 | 88.1 | 5,046 | 73.1 | 89.9 |
| 公的資金による住宅計 | 46,225 | 101.1 | 103.5 | 4,378 | 105.5 | 108.9 | | |
| プ レ ハ ッ プ 新 設 住 宅 | 公住宅 | 5,165 | 85.4 | 90.3 | 335 | 89.1 | 91.1 | |
| | 営繕住宅 | 38,251 | 107.9 | 117.2 | 3,848 | 110.6 | 119.6 | |
| | 公庫融資住宅 | 1,609 | 76.7 | 33.3 | 109 | 74.0 | 32.8 | |
| | 日本住宅公団建設住宅 | 1,200 | 56.2 | 81.6 | 85 | 58.4 | 83.7 | |
| | その他 | | | | | | | |
| プ レ ハ ッ プ 新 設 住 宅 | 項 目 計 | 11,729 | 84.8 | 102.2 | | | | |
| | 持家 | 4,729 | 78.2 | 100.3 | 木 造 | 1,959 | 82.1 | 95.5 |
| | 分譲 | 4,957 | 89.6 | 106.7 | 鉄 骨 造 | 6,230 | 74.4 | 88.3 |
| | 貸家 | 100 | 53.2 | 54.1 | 鉄筋コンクリート造 | 3,540 | 115.3 | 149.6 |
| 給与住宅 | 1,943 | 94.4 | 100.6 | | | | | |

支部だより

●北海道支部

北海道もやっと雪がとけはじめ、気温もプラスになって来ました。3月後半より次第に忙しさを増して、支部会員相互の連絡もつきにくくなって来ています。今年はシーリングの管理士講習会が4月初旬となったため総会、役員改選等は5月に延期致しましたが今期の支部活動の反省を下記の通り列举してみました。53年度はもう少し充実した活動を出来るよう、来たる5月の総会で検討するつもりです。

- 52年6月28日 総会 { 役員改選その他
日シ協との親睦会
- 6月29日 日シ協との合同ゴルフコンペ
- 11月7日 支部会
- 12月16日 支部会、忘年会をかねる
- 53年3月2日 三役会、支部長・副支部長、会計との打合せ
- 3月13日 支部会、新年会をかねる
- 4月6日 } シーリング2級管理士講習会
4月7日 } (有資格者再講習をかねる)
- 4月23日(予定) シーリング管理士2級試験
- 5月11日(予定) 支部総会
(役員改選、52年度行事報告、52年度会計報告、新入会員紹介、53年度行事案、53年度会計案、その他)
- 5月12日(予定) 支部親睦ゴルフコンペ

●大阪支部

事 項

- 2月6日 特化物取扱者講習 日シ協大阪支部会員を対象に実施(50名参加)。

- 2月21日 幹事会 1、2級管理士及び試験
53年度大阪支部幹事候補者選挙の件
- 2月28日 家の光受付 支部長出張
- 3月1日 1級シーリング管理士講習始まる(於・家の光会館)。参加者は申込み29名中24名。
- 3月16日 幹事会 前記幹事候補並に監査開票
- 3月21日 2級管理士更新講習 登録者数(原本)134名
(当日出席)45名(25日)8名(26日)13名
(1級前進)24名、欠席44名
- 3月25日 新2級管理士講習 申込者57名中受講者33名
熱し易く醒め易い人心。一本の草花を見つけると皆が欲しがらる。大切に持つかと思えば小川の流れが見つかる、それを投げこんで流れて往くの見て騒ぐ。是れによく似たような結果で1回生44名、2回生59名、3回生30名、4回生58名計191名の人々を総更新に救い上げ登録を行った。それが134名で57名の減となり、去る3月21日にこの方々を再講に及ぶと、又々46名の減となって、合計103名の減で、現在88名。そうであり乍ら新規2級受講申込みは57名であった。有名ゼネコン社は管理所在を重視して其の資格者は、愈格付き向上の折柄誠に惜しいことである。
- 大太鼓叩けど獅子は踊らざる、では困る。

●福岡支部

- 2月6日 日シ工・協合同幹事会。2月11日の2級シーリング管理士再講習のスケジュール、技能検定試験、新年度総会、新幹事選出、1、2級管理士試験の各テーマ打合せ。カネボウ・エヌエスシー(株)と日東ポリマー(株)の日シ工福岡支部への新入会も披露
- 2月11日 2級シーリング管理士再講習を実施し、有資格者35名中23名が受講。
- 3月7日午前 日シ工幹事会。2級シーリング管理士再

講習の報告（受講者23名全員合格）と新幹事選出スケジュール（3月20日締切りで無記名郵送投票）を決定。2級シーリング管理士試験の詳細検討。

3月7日午後 日シ工・協合同幹事会。2級シーリング管理士再講習の報告と同管理士試験のスケジュール打合せ。日シ協より技能検定試験のスケジュール説明。

3月22日 日シ工幹事会。新幹事候補選挙の開票の結果、小野田建材(株)、サンスター化学工業(株)、信越化学工業(株)、住友スリーエム(株)、セメダイン(株)、トーレ・シリコーン(株)、横浜ゴム(株)の計7社が選出された。

4月6日 日シ工・協合同幹事会。2級シーリング管理士試験の日程変更（従来の4月19、20、21日を4月21、22、23日へ）実施済1級シーリング管理士試験の結果報告（九州支部より2名

合格）があった。4月25、26日の日シ工・協各総会および合同総会の実施決定。

4月6日 ひきつづき日シ工新旧幹事会を開催。新幹事候補の中より支部長は信越化学工業(株)再選とするほか各担当幹事候補を決定した。2級シーリング管理士試験、総会の運営方法の打合せ。

■補記

本誌前号（第3号）に使用いたしました表紙の絵は、大阪支部長の山本照夫氏の作品です。誌上をお借りして御礼申上げると共に、ご紹介いたします。

事務局だより

別項記載のように、今回、長い間の検討と迂余曲折の経過を経て、優れた〈幻の馬〉にもたとえられるような〈1級シーリング管理士〉制度を創設してから、初めて53名の合格者を送り出すことができました。各方面より今後の成果を期待されています。

53年度の工業会の機構もほぼ陣容が整い、会長候補も選出され、その他役員の候補の選出が行われ、5月16日の総会に提案される運びとなりました。

第1回東京地区材工懇談会の開催

日時 3月23日 東京銀座 オリピック

参加者は工業会理事、東シ協役員で主として市況の情報と改善案について討論し、今後も引き続き改善案を模索することとなった。

最近の会議の予定

①新JIS説明の合同分科会の開催

日時 5月9日午後1:00~4:00

場所 東京市ヶ谷 私学振興財団会館

②第15回通常総会の開催

日時 5月16日午後1:40~4:00

場所 東京市ヶ谷 東郷記念館

〈風物詩〉

今年の東京の桜前線は予知後満開まで大分長かったが、咲き出すとアツと言う間に散っていった〈花のいのち〉のはかなさと短かさをあらためてかみしめた。さる日、工業会ビル向いを流れる神田川河岸の桜が淡い夕陽の光の中を、ふぶくように低い川の面に散ってゆくさまは、美しい絵画のようでもあり、風に舞う一ひらの花は桜に寄せる惜春符のようでもあった。

日本シーリング工業会

東京都千代田区外神田 2-2-17 共同ビル

TEL 03 (255) 2 8 4 1 ~ 2

企画制作・日本シーリング工業会広報委員会

編集協力 (株)工文社 東京都千代田区外神田 2-1-6

TEL 03 (253) 4230 ・ 3835
